みなと医療生協「九条の会」会員をつなぐ・・・

09年5月27日(火)発行 Vol.21



ホームページアドレス:http//www.mc.ccnw.ne.jp/kyujou/ 発行者: みなと医療生協「九条の会」事務局

#### 自衛隊イラク派遣違憲判決を学ぶ!

## ソマリア沖への海上自衛隊派遣・恒久派遣法は廃案に!!

みなと医療生協九条の会は、4月7日(火)夜レインボーセンターホールで南部法律事務所の田巻紘子弁護士を講師に招き「自衛隊イラク派兵違憲判決1周年記念講演会」を行い85名の組合員、九条の会会員が参加しました。 講演会は最初に「組織的な戦闘終結後」のイラクの現状を伝えるDVDを見ました。DVDではアメリカ軍が使用した劣化ウラン弾により放射能被害に苦しんでいる子供たちや、まるで地雷と化したクラスター爆弾の被害に苦しむ人々や、自爆テロやアメリカ軍のいわれのない市民虐殺などが写しだされていました。

講演では、今回の訴訟が「原告一人一人の平和的生存権が、違憲、違法の自衛隊イラク派兵によって

侵害された」という理由により、派兵差し止め、違憲確認、慰謝料請求を求めた裁判であり、地裁で退けられた訴えが名古屋高裁では、イラクがいまだに戦争が続いており、航空自衛隊が武装したアメリカ兵をイラクの首都バクダットへ空輸する行為は憲法9条1項に違反し、イラク特措法にも違反するとの違憲違法判断がだされたことを話されました。

またソマリア沖の海自派兵や恒久派兵法案など実質的な憲法改悪の方向が加速していることなどが話されました。(事務局・小松)

\* 今国会で「ソマリア沖への海上自衛隊の派遣法案」が審議され、現在重大な局面を迎えています。

みなと医療生協「九条の会」は、海賊船を理由にした海外派遣はいかなる理由があろうとも許されない行動であると表明します。



3月生協活動交流集会

# 今年もやります「平和の夕べ」

好きな事ができるのも平和だから・・・ 医局合唱団、朗読、Drの歌、など!

とき:6月23日(火)協立総合病院内科外来

皆さん

来て下さいワン!



│ 富士演習場 | ツアー報告

#### 美しい富士の下に、戦車や装甲車

#### 自衛隊駐屯地、演習場の実態にビックリ

医療生協活動交流会にむけ、九条の会でも何か発表しよう!ということで、2009年3月20日、静岡県の御殿場市にある東富士演習場見学ツアーに行ってきました。名古屋を出るときは小雨交じりの曇りでしたが、途中の東名高速で天気が回復。富士山がきれいにみえました。途中渋滞もあり、約束の時間に大幅に遅れてしまい、昼食はコンビニで調達することに。御殿場は風があり、肌寒い曇りの天候。共産党御殿場市議・高木さんの案内で、自衛隊の駐屯地3ヶ所と米軍キャンプ、東富士演習場、ハンセン病の駿河療養所をほぼ半日かけてまわりました。自衛隊の駐屯地の1つ、駒門駐屯地には戦車や装甲車がズラリとならんでおり、異様な雰囲気。富士山5合目に行くための幹線道路沿いにある米軍キャンプと自衛隊駐屯地・・・なんだか監視されているようでした。

特に印象的だったのが、御殿場市のほぼ3分の1を東富士演習場が占めていること、自衛隊の基地や米軍キャンプがあることにより国や防衛省から多額の補助金が降りてきて市の財政が成り立ってしまっていること(アメとムチですね・・・)、市民の交流目的で建てられた施設(防衛省が75%負担)に自衛隊の広報コーナーが普通に存在していたことなどです。米軍キャンプや自衛隊駐屯地があるがゆえの複雑な事情と地元の人たちの声に耳を傾けて一緒に取り組む平和運動のありかたについて考えさせられました。東富士演習場に着いた時は、あいにくの曇りで何もみえなかったので、またの機会に(今度は泊まりでゆっくりと)みてまわれるといいかな、と思いました。(事務局、堀場)



< > 戦車が並ぶ駐屯地

### あなたも九条の会へ

一緒に企画を考えてくれる事務局も大募集!! みなと医療生協「九条の会」は会員が 500 名近くに上ります。今後も「九条を守ろう」の一点で様々な人と繋がり九条の会を大きく広げましょう。

また、日常的にみなと医療生協「九条の会」の取り 組みを進める事務局も大募集です。あなたの力をお 借し下さい。

## 憲法九条は変えない方が良い

#### 世論調査では50%以上!

5月3日は憲法記念日。新聞各社は毎年この時期に憲法あるいは憲法九条についての世論調査を行っています。今年の世論調査では「憲法九条を変えない方が良い」と答えた人が半数を超えたとの調査が出されました。

これは九条の会発足後、全国各地で地域・職場・職種の九条の会が誕生し地道に活動しているほかならず、また、この割合は九条の会発足以来、年々増加傾向にあります。このことに確信をもってますます憲法九条を守り生かす、地域に広げる取り組みを地道にすすめましょう。